

『電験2種二次試験これだけシリーズ これだけ電力・管理－計算編－』正誤表

改訂第1版第3刷

改訂第1版第2刷

改訂第1版第1刷

新たに判明しました正誤は、小社ホームページに掲載させていただきます。
下記 URL にアクセスして「キーワード検索」に書名を入力し、詳細ページでご確認
ください。

<https://www.denkishoin.co.jp/>

『電験2種二次試験これだけシリーズ これだけ電力・管理－計算編－』正誤表

ISBN : 978-4-485-10063-9

版別 : 改訂第1版第3刷

発行日 : 2024年9月13日

正誤表作成日 : 2024年12月18日

ページ	箇所	誤	正
20	第6図中	S S'	S' S SとS'を入れ換える
113	最下行	$= \frac{-56.8003 - j18.2281}{0.34474 + j0.83456} \text{ A}$	$= \frac{-56.8003 - j18.2281}{0.34474 + j0.83456} \text{ A} \quad (8)$
114	最下行(答)を差し替える	<p>また, (8)式は,</p> $\dot{I} = \frac{(-56.8003 - j18.2281)(0.34474 - j0.83456)}{(0.34474 + j0.83456)(0.34474 - j0.83456)}$ $= \frac{(-56.8003 \times 0.34474 - 18.2281 \times 0.83456)}{0.34474^2 + 0.83456^2} \ast$ $\ast \frac{+ j(56.8003 \times 0.83456 - 18.2281 \times 0.34474)}{0.815336}$ $= \frac{-34.7938 + j41.1193}{0.815336} = -42.6742 + j50.4323 \quad (9)$ <p>図1に示すように電流の向きは下向きと仮定して計算した結果, 電流の有効分は(9)式のとおり負(-42.6742)となったので, 電流の向きは上向き (B系統からA系統の向き) が正解となる. (答) 電流の大きき: さ 66.1 A 電流の向き: B系統からA系統</p>	
188	下から5行目	(2) 図bのように	(2) 図cのように
193	第5図		
218	下から4行目	負荷電流密度 I_x' [A/m]	負荷電流密度 i_x' [A/m]

ページ	箇所	誤	正
218	下から 3行目	電流密度 I_0' [A/m]	電流密度 i_0' [A/m]
224	下から 5行目	負荷電流密度 I_x' [A/m] は、	負荷電流密度 i_x' [A/m] は、
310	図中	母線電圧 V [kV]	母線電圧 V [V]

『電験2種二次試験これだけシリーズ これだけ電力・管理－計算編－』正誤表

ISBN : 978-4-485-10063-9

版別 : 改訂第1版第2刷

発行日 : 2022年10月7日

正誤表作成日 : 2024年12月18日

ページ	箇所	誤	正
19	応用問題に チャレンジ 2行目	このとき、遮断器(c)の…	このとき、遮断器(a)～(g)がすべて閉の状態の場合において遮断器(c)の…
20	第6図中	S S'	S' S SとS'を入れ換える
113	最下行	$= \frac{-56.8003 - j18.2281}{0.34474 + j0.83456} \text{ A}$	$= \frac{-56.8003 - j18.2281}{0.34474 + j0.83456} \text{ A} \quad (8)$
114	最下行(答) を差し替える	<p>また、(8)式は、</p> $\dot{I} = \frac{(-56.8003 - j18.2281)(0.34474 - j0.83456)}{(0.34474 + j0.83456)(0.34474 - j0.83456)}$ $= \frac{(-56.8003 \times 0.34474 - 18.2281 \times 0.83456)}{0.34474^2 + 0.83456^2} *$ $* + j(56.8003 \times 0.83456 - 18.2281 \times 0.34474)$ $= \frac{-34.7938 + j41.1193}{0.815336} = -42.6742 + j50.4323 \quad (9)$ <p>図1に示すように電流の向きは下向きと仮定して計算した結果、電流の有効分は(9)式のとおり負(-42.6742)となったので、電流の向きは上向き(B系統からA系統の向き)が正解となる。 (答) 電流の大きき : さ 66.1 A 電流の向き : B系統からA系統</p>	
188	下から 5行目	(2) 図bのように	(2) 図cのように
189	下から 3行目	$= \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{3V_1} + \frac{2I_2}{3V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$	$= \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{V_1} + \frac{2I_2}{V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$
	最下行	$I_3 = \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{3V_1} + \frac{2I_2}{3V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$	$I_3 = \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{V_1} + \frac{2I_2}{V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$

ページ	箇所	誤	正
193	第 5 図		
201	第 14 図中	$P_2 \cos \theta_1$ (遅れ)	$P_1 \cos \theta_1$ (遅れ)
218	下から 4 行目	負荷電流密度 I_x' [A/m]	負荷電流密度 i_x' [A/m]
	下から 3 行目	電流密度 I_0' [A/m]	電流密度 i_0' [A/m]
222	図 2 中	I_1	I_l
224	下から 5 行目	負荷電流密度 I_x' [A/m] は、	負荷電流密度 i_x' [A/m] は、
252	下から 4 行目	(2) 電圧上昇率 δ_N [%]	(2) 電圧上昇率 δ_V [%]
253	4 行目	(3) 水圧変動率 δ_N [%]	(3) 水圧変動率 δ_H [%]
272	8 行目	設備間の不等率 = $\frac{P_A}{P_a + P_b}$	設備間の不等率 = $\frac{P_a + P_b}{P_A}$
303	第 2 図中	$j n X_I$	$j n X_T$
308	5 行目	定格電流を I_C [A] とすると、	定格電流を I_B [A] とすると、
310	図中	母線電圧 V [kV]	母線電圧 V [V]

『電験2種二次試験これだけシリーズ これだけ電力・管理－計算編－』正誤表

ISBN : 978-4-485-10063-9

版刷 : 改訂第1版第1刷

発行日 : 2021年11月20日

正誤表作成日 : 2024年12月18日

ページ	箇所	誤	正
19	応用問題に チャレンジ 2行目	このとき、遮断器 (c) の…	このとき、遮断器 (a) ~ (g) が すべて閉の状態の場合において 遮断器 (c) の…
20	第6図中	S S'	S' S SとS'を入れ換える
48	5行目	$= \frac{E_s(\cos \delta - E_r) + jE_s \sin \delta}{jX}$	$= \frac{(E_s \cos \delta - E_r) + jE_s \sin \delta}{jX}$
56	問題4 図中	$\dot{V} = V e^{-j\delta}$	$\dot{V} = V e^{-j\delta}$
79	4行目	二次母線の電圧を求めよ.	二次母線の電圧を求めよ.
113	最下行	$= \frac{-56.8003 - j18.2281}{0.34474 + j0.83456} \text{ A}$	$= \frac{-56.8003 - j18.2281}{0.34474 + j0.83456} \text{ A}$ (8)
114	最下行(答) を差し替える	また、(8)式は、 $\dot{i} = \frac{(-56.8003 - j18.2281)(0.34474 - j0.83456)}{(0.34474 + j0.83456)(0.34474 - j0.83456)}$ $= \frac{(-56.8003 \times 0.34474 - 18.2281 \times 0.83456)}{0.34474^2 + 0.83456^2} \ast$ $\ast \frac{+ j(56.8003 \times 0.83456 - 18.2281 \times 0.34474)}{0.815336}$ $= \frac{-34.7938 + j41.1193}{0.815336} = -42.6742 + j50.4323$ (9) 図1に示すように電流の向きは下向きと仮定して計算した結果、電流の有効分は(9)式のとおり負(-42.6742)となったので、電流の向きは上向き (B系統からA系統の向き) が正解となる。 (答) 電流の大きき : さ 66.1 A 電流の向き : B系統からA系統	
137	2行目	$= \frac{1 + 3\dot{Y}R_n}{1 + 6\dot{Y}R_n} \dot{I}_g$	$= \frac{1 + 3\dot{Y}R_n}{1 + 6\dot{Y}R_n} \dot{I}_g$ (位置を修正)

ページ	箇所	誤	正
188	下から 5行目	(2) 図 b のように	(2) 図 c のように
189	下から 3行目	$= \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{3V_1} + \frac{2I_2}{3V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$	$= \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{V_1} + \frac{2I_2}{V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$
	最下行	$I_3 = \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{3V_1} + \frac{2I_2}{3V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$	$I_3 = \frac{10}{3} \left(\frac{\sqrt{3}I_1}{V_1} + \frac{2I_2}{V_2} \right) V_3 \text{ [A]}$
193	第 5 図		
201	第 14 図中	$P_2 \cos \theta_1$ (遅れ)	$P_1 \cos \theta_1$ (遅れ)
218	下から 4行目	負荷電流密度 I_x' [A/m]	負荷電流密度 i_x' [A/m]
	下から 3行目	電流密度 I_0' [A/m]	電流密度 i_0' [A/m]
222	図 2 中	I_1	I_l
224	下から 5行目	負荷電流密度 I_x' [A/m] は,	負荷電流密度 i_x' [A/m] は,
228	下から 2行目	$= \frac{K_B \Delta P_A}{K_A + K_B} \text{ [MW]}$	$= - \frac{K_B \Delta P_A}{K_A + K_B} \text{ [MW]}$ (赤字を追加)
231	4行目((1) 式)	$\Delta P_A + \Delta P_{TAB} + \Delta P_{TAB} =$	$\Delta P_A + \Delta P_{TAB} + \Delta P_{TCA} =$
252	下から 4行目	(2) 電圧上昇率 δ_N [%]	(2) 電圧上昇率 δ_V [%]
253	4行目	(3) 水圧変動率 δ_N [%]	(3) 水圧変動率 δ_H [%]
258	下から 2行目	$= \frac{\frac{\Delta f}{f_n}}{\frac{P_1 + P_1'}{P_{n1}}} \times 100 \%$	$= \frac{\frac{\Delta f}{f_n}}{\frac{P_1 + P_1'}{P_{n1}}} \times 100 \%$ (赤字を削除)

ページ	箇所	誤	正
272	8行目	設備間の不等率 = $\frac{P_A}{P_a + P_b}$	設備間の不等率 = $\frac{P_a + P_b}{P_A}$
303	第2図中	jnX_I	jnX_T
305	下から 2行目(1)式)	$\frac{5 \times X_L - \frac{X_C}{5}}{5 \times K_{L0} + \left(5 \times X_L - \frac{X_C}{5}\right)} \times I_5 \text{ [A]}$	$\frac{5 \times X_L - \frac{X_C}{5}}{5 \times X_{L0} + \left(5 \times X_L - \frac{X_C}{5}\right)} \times I_5 \text{ [A]}$
308	5行目	定格電流を I_C [A] とすると,	定格電流を I_B [A] とすると,
310	図中	母線電圧 V [kV]	母線電圧 V [V]